

## 平成 2 2 年度

# 仙台市病院事業会計決算説明資料 (平成 2 3 年第 3 回定例会)

- 1 決 算 の 概 況
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予 算 決 算 比 較 表
- 4 建 設 改 良 事 業 の 概 要
- 5 東 日 本 大 震 災 の 影 響

仙 台 市 立 病 院

## 1 決算の概況

平成 22 年度の病院事業は、医療構造改革や地方における医師不足など医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、近年ますます複雑多様化する医療ニーズに積極的に対応するとともに、高度な医療技術と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。特に、救命救急センター、認知症疾患医療センター及び感染症病棟の運営など、政策的医療の分野におきましては、仙台医療圏の地域医療体制の中核病院として、引き続き重要な役割を担ってまいりました。

東日本大震災への対応については、本院や救命救急センターが被災し、病院機能が制約されましたが、職員が一丸となって多くの被災者の方々の診療にあたり、災害拠点病院としての責務を果たしました。また、臨床研修医の受け入れ、医学部学生、看護学生、救急救命士の実習教育など、将来の地域医療を担う人材の資質向上にも力を注ぎました。

病院の新築・移転については、平成 26 年度の開院に向けて実施設計の作成などを行いました。さらに、市立病院の経営の健全化を柱にアクションプランとして策定した「仙台市立病院経営計画」の着実な推進に取り組みしました。

事業実績は、取扱患者の延人数で 391,871 人となり、前年度に比べ 17,934 人(4.4%)の減少となりました。内訳は、入院で前年度に比べ 4,379 人(2.9%)減少して 147,487 人、外来で 13,555 人(5.3%)減少して 244,384 人でした。

次に、収益的収支は、病院事業収益（税抜）が、医業収益の増加により、前年度に比べ 2 億 8 千 3 百万円(2.4%)増の 119 億 5 千 7 百万円となりました。また、病院事業費用（税抜）は、給与費等の医業費用の増加により、前年度に比べ 1 億 5 千 6 百万円(1.3%)増の 118 億 2 千 6 百万円となりました。この結果、病院事業収益が病院事業費用を上回り、総収支で 1 億 3 千 1 百万円の当年度純利益を生じ、累積欠損金は 36 億 7 千 9 百万円となりました。

続いて、資本的収支は、病院事業資本的収入（税込）が前年度に比べ2億8千6百万円(26.1%)減の8億1千2百万円となりました。また、病院事業資本的支出（税込）が、3億7千3百万円（26.4%）減の10億4千万円となりました。

以上の収支により、当年度末資金剰余額は26億3千4百万円となりました。

続いて、主な建設改良事業では、病院の新築・移転については、前述のとおり「新仙台市立病院実施設計」を作成し、現病院においては、本院の老朽化した自家発電機蓄電池等交換工事などを行いました。また、より良質で信頼される医療サービスを提供するため、マルチパフォーマンスレーザー、手術顕微鏡システムなどの医療機器整備を行いました。

以上が決算の概況でございますが、病院事業を取り巻く環境は、平成22年度の診療報酬改定において10年ぶりのプラス改定となったものの、東日本大震災の影響などにより、なお厳しさは増しております。しかし、当院は、今後とも職員一人ひとりが経営改善の努力を継続するとともに、当院に期待される役割に的確に対応して引き続き安心・安全で質の高い医療サービスを提供すべく努力してまいりたいと考えております。

## 2 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	対 前 年 度 比 較	
					増 減 (△ 減) (A-B)	比 率 A/B (%)
病 床 数		床	525	525	0	100.0
一 般		床	501	501	0	100.0
(救命救急センター)		床	( 36)	( 36)	( 0)	( 100.0)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		床	16	16	0	100.0
感 染 症 病 棟		床	8	8	0	100.0
総 延 患 者 数		人	391,871	409,805	△ 17,934	95.6
(救命救急センター)		人	( 21,592)	( 22,117)	(△ 525)	( 97.6)
一 日 平 均 患 者 数		人	1,395	1,466	△ 71	95.2
入 院 延 患 者 数		人	147,487	151,866	△ 4,379	97.1
一 般		人	145,483	149,855	△ 4,372	97.1
(救命救急センター)		人	( 10,586)	( 10,368)	( 218)	( 102.1)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		人	1,668	1,830	△ 162	91.1
感 染 症 病 棟		人	336	181	155	185.6
一 日 平 均 入 院 患 者 数		人	404	416	△ 12	97.1
外 来 延 患 者 数		人	244,384	257,939	△ 13,555	94.7
一 般		人	242,613	254,612	△ 11,999	95.3
(救命救急センター)		人	( 11,006)	( 11,749)	(△ 743)	( 93.7)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		人	1,771	3,327	△ 1,556	53.2
一 日 平 均 外 来 患 者 数		人	991	1,050	△ 59	94.4
病 床 利 用 率		%	77.0	79.3	△ 2.3	97.1
一 般 病 床 利 用 率		%	79.6	81.9	△ 2.3	97.2
(救命救急センター)		%	( 80.6)	( 78.9)	( 1.7)	( 102.2)
患者1人1日当り診療収入 〔感染症除く〕						
入 院		円	50,084	46,749	3,335	107.1
外 来		円	9,459	8,883	576	106.5
職 員 数 〔管理者除く〕		人	773	737	36	104.9

(注)患者1人1日当り診療収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

### 3 予 算 決 算 比 較 表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平 成 22 年 度 予 算 額				平成22年度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計 (A)			
病院事業収益	12,279,967	6,891	0	12,286,858	11,974,279	△ 312,579	0
医業収益	10,080,338	0	0	10,080,338	9,763,999	△ 316,339	0
入院収益	7,639,815	0	0	7,639,815	7,369,900	△ 269,915	0
外来収益	2,348,708	0	0	2,348,708	2,311,732	△ 36,976	0
その他医業収益	91,815	0	0	91,815	82,367	△ 9,448	0
医業外収益	2,094,861	6,891	0	2,101,752	2,093,788	△ 7,964	0
受取利息及び 配当金	2,000	0	0	2,000	1,517	△ 483	0
他会計補助金	0	6,891	0	6,891	6,891	0	0
他会計負担金	1,905,349	0	0	1,905,349	1,870,175	△ 35,174	0
補助金	24,000	0	0	24,000	37,838	13,838	0
雑収益	163,512	0	0	163,512	177,367	13,855	0
感染症病棟収益	104,468	0	0	104,468	116,165	11,697	0
入院収益	3,500	0	0	3,500	14,922	11,422	0
他会計負担金	92,088	0	0	92,088	92,088	0	0
補助金	8,800	0	0	8,800	9,073	273	0
雑収益	80	0	0	80	82	2	0
特別利益	300	0	0	300	327	27	0
過年度損益修正益	300	0	0	300	327	27	0
病院事業費用	12,240,585	10,000	0	12,250,585	11,842,559	△ 408,026	15,334
医業費用	11,969,457	10,000	△ 21,000	11,958,457	11,590,803	△ 367,654	15,334
給与費	5,740,120	80,000	△ 81,000	5,739,120	5,668,902	△ 70,218	0
材料費	1,981,862	0	△ 40,700	1,941,162	1,792,661	△ 148,501	9,100
経費	1,711,279	△ 70,000	△ 16,900	1,624,379	1,541,269	△ 83,110	4,064
救命救急センター費	2,063,353	0	112,000	2,175,353	2,126,522	△ 48,831	2,170
減価償却費	417,711	0	0	417,711	399,775	△ 17,936	0
資産減耗費	5,000	0	0	5,000	7,964	2,964	0
研究研修費	50,132	0	5,600	55,732	53,710	△ 2,022	0
医業外費用	41,660	0	0	41,660	32,142	△ 9,518	0
支払利息及び 企業債取扱諸費	22,660	0	0	22,660	17,063	△ 5,597	0
消費税及び 地方消費税	15,000	0	0	15,000	10,467	△ 4,533	0
雑損失	4,000	0	0	4,000	4,612	612	0
感染症病棟費用	104,468	0	21,000	125,468	117,023	△ 8,445	0
特別損失	110,000	0	0	110,000	102,591	△ 7,409	0
過年度損益修正損	110,000	0	0	110,000	102,591	△ 7,409	0
予備費	15,000	0	0	15,000	0	△ 15,000	0
当年度純利益(税込)	39,382	△ 3,109	-	36,273	131,720	95,447	-
当年度純利益(税抜)	39,277	△ 3,173	-	36,104	131,239	95,135	-
繰越利益剰余金(△欠損)	△ 3,810,556	0	-	△ 3,810,556	△ 3,810,556	0	-
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 3,771,279	△ 3,173	-	△ 3,774,452	△ 3,679,317	95,135	-

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純利益(税抜)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成 22 年 度 予 算 額					平成 22 年度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	繰越額	合 計 (A)			
病院事業資本的収入	978,882	40,000	0	0	1,018,882	812,539	△ 206,343	74,375
企業債	628,000	40,000	0	0	668,000	523,000	△ 145,000	18,000
他会計出資金	247,561	0	0	0	247,561	247,561	0	0
他会計負担金	103,321	0	0	0	103,321	41,978	△ 61,343	56,375
病院事業資本的支出	1,311,239	40,000	0	3,465	1,354,704	1,040,576	△ 314,128	150,917
建設改良費	837,879	40,000	0	3,465	881,344	567,216	△ 314,128	150,917
施設費	316,915	40,000	0	0	356,915	238,384	△ 118,531	70,382
新病院建設費	520,964	0	0	3,465	524,429	328,832	△ 195,597	80,535
企業債償還金	423,360	0	0	0	423,360	423,360	0	0
他会計長期借入金 償還	50,000	0	0	0	50,000	50,000	0	0
差 引	△ 332,357	0	0	△ 3,465	△ 335,822	△ 228,037	107,785	△ 76,542

補てん財源	2,787,395	△ 3,083	0	3,465	2,787,777	2,862,266	74,489	76,542
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,732	90	0	0	1,822	794	△ 1,028	0
当年度分損益勘定留保資 金	422,711	0	0	3,465	426,176	406,558	△ 19,618	76,542
当年度純利益	39,277	△ 3,173	0	0	36,104	131,239	95,135	0
前年度繰越金	2,323,675	0	0	0	2,323,675	2,323,675	0	0
当年度末資金剰余額	2,455,038	△ 3,083	0	0	2,451,955	2,634,229	182,274	0

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額は消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

[単位:千円, %]

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a) / (b)
0	10,745,446	—

※1 資金不足額 = 流動負債 - 流動資産 (消費税及び地方消費税抜き)

※2 事業規模 = 医業収入

#### 4 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成22年度 事業費	主たる事業
建物整備事業	34,760	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台市立病院自家発電機蓄電池等更新工事</li> <li>・ 仙台市立病院テレビ共同受信設備改修工事</li> <li>・ 仙台市立病院救命救急センター蓄電池交換工事</li> </ul>
医療機器等整備事業	203,624	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マルチパフォーマンスレーザー</li> <li>・ 手術顕微鏡システム</li> <li>・ 婦人科用腹腔鏡ハイビジョンシステム</li> <li>・ 腹腔鏡TVシステム</li> <li>・ 水平層流式無菌装置</li> <li>・ 人工呼吸器エングストローム</li> <li>・ 脳波計</li> </ul>
新病院建設事業	328,832	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新仙台市立病院実施設計業務</li> <li>・ 新仙台市立病院土壌汚染状況調査業務</li> </ul>
計	567,216	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

## 5 東日本大震災の影響について

### (1) 被害状況

#### ① 施設等の主な被害状況

被害額 約 3 億円

施設分類	被害の概要
建物等	<ul style="list-style-type: none"><li>・本院屋上煙突(60～80t) 損傷⇒倒壊・落下のおそれあり</li><li>・ボイラー損傷あり⇒全館冷暖房不可, 給湯・滅菌不可</li><li>・本院と救命救急センターの渡り廊下損傷及び外壁・内壁損傷多数</li><li>・駐車場舗装の陥没</li></ul>
ライフライン	<ul style="list-style-type: none"><li>・電気:地震後, 非常用電源に切り替わる⇒翌日復電</li><li>・ガス:使用不可⇒3 月 23 日復旧</li><li>・水道:使用可</li></ul>
人的被害	<ul style="list-style-type: none"><li>・特になし</li></ul>
医療機器等	<ul style="list-style-type: none"><li>・RI キャリブレーター損傷</li><li>・電動式・ハンドル式移動棚損傷</li></ul>

#### ② 復旧状況

本院と救命救急センターの渡り廊下と外構工事を除き, 概ね復旧を完了しています。

### (2) 平成 22 年度決算への影響

収入については, 屋上に設置しているボイラーの煙突が根元から折れ, 落下の恐れがあったため, 病棟や手術室, 検査室などの利用を制限せざるを得なくなったことなどにより, 3 月の患者数は対前年同月比で入院・外来併せて約 5 千人の減となり, 減収額としては約 1 億 8 千万円となっております。

### (3) 平成 23 年度以降への影響・課題

4 月から 7 月までの患者数につきましては, 対前年比で入院・外来併せて約 1 万 1 千人の減となっており, 減収額は, 対前年比で約 3 億円となっております。理由といたしましては, 患者の受診控え等の影響のほか, 本院屋上煙突の修理に伴い, 4 月下旬まで手術室が一部使用できなかったことによる手術件数の減少や市内の健診機関の業務が震災後, 実施できなかったことなどが要因と考えられます。8 月に入ってから患者数も前年度に近づいてきておりますが, この状況は, もう少し続くものと思われま。

病院事業を取り巻く状況は引き続き厳しいものがございますが, 平成 26 年度の新病院開院に向けて経営基盤の強化を図るため, 当面, 患者数を震災前の状況に早期に回復させることが必要と考えております。